

2025 年 5 月 28 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

**国内最大級のドローン・eVTOL 国際展示会
「Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2025」に
トップスポンサーとして出展
～「陸・海・空」でロボット・ドローンが活躍する未来をイメージした展示～**

“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットインフラ、インターネットセキュリティ、インターネット広告・メディア、インターネット金融、暗号資産の各事業を展開する GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷 正寿）は、2025 年 6 月 4 日（水）から 6 日（金）の 3 日間、幕張メッセで開催される国内最大級のドローン・eVTOL^{（※1）} 国際展示会「Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2025」（主催：一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会 以下、JUIDA 共催：株式会社コングレ）に、トップスポンサーである「Platinum Sponsor」として出展します。



（※1）電動垂直離着陸機、垂直に離着陸する電動の空飛ぶクルマ。

特設サイトは、以下の URL よりご覧ください。

<https://ai-robotics.gmo/lp/japandrone/>

【出展のポイント】

ブースでは、GMO AI&ロボティクス商事株式会社（以下、GMO AIR）を中心に、陸・海・空の各分野でロボットやドローンが活躍する未来をイメージできる展示内容としています。「陸」では、ヒューマノイドロボットやサービスロボットや災害救助四足歩行ロボットが、「海」では、人命救助ドローンや水中ドローンが、「空」では、空飛ぶクルマが活躍している未来を体験できるようになっています。

特に今回は、その中でも注目を集めている「人命救助ドローン」は、海上での救助を模したデモンストレーションも実施します。

そのほかにも、空のセキュリティを体感できる「VR 体験」、専門家によるパネルディスカッションといった多彩な企画を予定します。

また、GMO インターネットグループは、ドローンやロボットの導入を支援するとともに、その後の安定的かつ安全な運用を支えるため、サーバーレンタルやインターネット通信などの基盤インフラに加え、グループ各社による高度なセキュリティ技術を提供しています。ブースでは、これらの取り組みとサービスについてご紹介します。

■主な展示内容

- **人命救助ドローンのデモンストレーション**
水難事故を想定し、人命救助ドローンにて救助動作を再現
- **空飛ぶクルマの VR 乗車体験**
次世代移動体験を安全の視点から体験
- **ドローン・最新ロボット展示・デモンストレーション**
協力企業によるドローンや最新ロボットの展示
- **専門家によるパネルディスカッション**
ドローンや空飛ぶクルマの安全を守るための最新知見を共有
- **GMO インターネットグループセキュリティ各社によるパネル展示・説明**
皆様のドローンやロボットが安全に稼働するためのセキュリティのご提案

【展示・デモンストレーション】

<陸>

■ヒューマノイドロボット



Unitree Robotics 社

「G1」

身長約 130cm・体重約 35kg の小型ヒューマノイドロボット。軽量で取り回しやすく、深層強化学習に対応した開発環境が用意されており、歩行や運動制御などの独自アルゴリズムを実装可能。コンパクトながらも多関節の精密な動作を実現し、次世代のロボティクス開発を加速させる注目の機体です。

■災害救助四足歩行ロボット



株式会社エルザジャパン

「DEEP Robotics X30」

X30 は発電所・工場での検査・緊急救助・火災検知・科学研究などの産業ニーズに対応するために設計された最上位製品です。DEEP Robotics 社独自の融合知覚技術が組み込まれており、様々な難題に対処することができます。活動可能な環境および気候条件を大幅に拡大させており、安全かつ効率的でインテリジェントな運用を確保するため、包括的なリアルタイムモニタリングおよび緊急対応システムの搭載が可能です。

■ サービスロボット



NUWA ロボティクス JAPAN 株式会社

「Kebbi Air」

Kebbi Air S は、可愛らしいデザインと自然な動作を兼ね備えた次世代型コミュニケーションロボットです。NUWA GenAI と RAG 技術により、多言語の自然対話を実現。ノーコードでカスタマイズ可能で、遠隔管理や API 連携、豊富なセンサーとモーション制御を活かし、接客・受付・教育・案内など幅広い業務に対応します。

<海>

■ 人命救助ドローン・水中ドローン



株式会社 manisonias

「海難レスキュードローン『SAKURA』」

水難事故発生時に海岸から迅速に現場へ飛行。膨張型救命浮環や海水を着色するシーマーカーを投下し、救助活動を支援する無人航空機。GPS 搭載のカプセルにより正確な位置特定が可能で、複数人の救助にも対応。また、スピーカー機能で現場の水難者に呼びかけを行い、安心感と指示伝達を実現し、着水可能なフロート脚も備え、人命救助を最優先とした設計となっている。



株式会社 manisonias

「産業用ドローン『Matrice 300RTK 海難レスキュー仕様』」

M300 海難レスキュー仕様は沿岸域で溺れている要救助者に自動膨張式救命浮環を空からデリバリー可能な海難救助に特化したカスタムドローン。市販品ドローンに装着可能な救命具搭載ポッドに救命浮環を搭載可能で遠隔操作により空中からの投下を可能とする。ドローンの着陸が困難なロケーションや複数ポイントに救難資材を迅速にデリバリーすることを可能とするドローン空中投下に特化した国産小型パラシュートと組み合わせて運用することにより効果を発揮します。



株式会社 manisonias

「画像鮮明化装置 IVCS」

水中ドローンや高感度カメラからの映像をリアルタイムで鮮明化する映像処理装置です。コンパクト設計で屋外や船上などの現場使用に適し、HDMI 接続による簡易な接続性と直感的な操作性を実現。視認性を大幅に向上させ、探査・監視・点検等の業務効率を高めます。



株式会社 manisonias

「水中ドローン海難事故捜索仕様」

高輝度水中ライトを複数搭載して暗い海中での広範囲な捜索を可能としている。搭載されている遠隔操作アームにより海中にある捜索物を掴むことが可能であり機体の位置保持を行うことにより救助活動の効率化を図ることができる。水中ドローンの映像をリアルタイムで鮮明化する映像処理装置「画像鮮明化装置 IVCS」と組み合わせて使用することで水中での探索に活用されます。

<空>

■展示ドローン



ドローン・ジャパン株式会社

「ドローン屋内自動航行カスタムソリューション『Indoor Quick』2.0」

写真は AI 画像解析用 f フライトコントローラー（Modal AI 社製 VOXL 2）搭載の開発者用ドローンモデル機（Development Kit）。GPS が入らない屋内での自動航行を実現し、使用環境や業種・業務に応じた室内自動飛行が可能な「ドローン・ローバー・ボート」とアプリケーションをカスタマイズし提供するサービスです。

*展示・デモンストレーションのロボット・ドローンは変更になる場合があります。

■「来たる「空飛ぶクルマの世界」を VR で体感！」

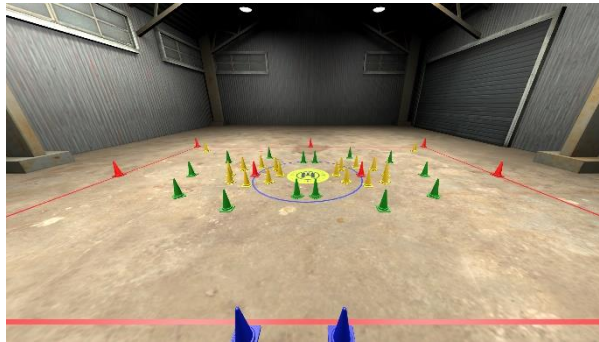
空飛ぶクルマに乗り込み、GMO インターネットグループの本社がある東京・渋谷から、GMO インターネット TOWER がある用賀へ飛行します。東京の街並みを空からご覧いただき、ご来場の皆様に空飛ぶクルマが実装された世界観を体感いただくと共に、その前提となる空の安全の確立に向けたセキュリティの重要性をお伝えいたします。



▲VR 映像イメージ：（左）運転席からの視覚イメージ（右）映像上の機体イメージ

■「ドローン操縦シミュレータ」

ドローンパイロットを目指す方や企業向けに開発された最新の VR シミュレータを使ったデモ体験を提供します。国家資格試験のコースを忠実に再現し、事前練習として最適な環境を提供。また、インフラ設備点検業務もリアルに体験可能です。ドローンの操縦経験がない方でもお気軽に体験いただけます。VR ならではの没入感と実践的な操作感を、ぜひその目でお確かめください。



▲VR 映像イメージ

【国際コンファレンス（パネルディスカッション）概要】

(<https://japandrone.eventos.tokyo/web/portal/807/event/13246/module/booth/336965/296650>)

6月4日（水）の会期初日には、国際コンファレンスにて「ドローン・空飛ぶクルマへのハッキング対策」をテーマとしたパネルディスカッションを開催します。

ドローンのハッキングコンテスト優勝者が実際の攻撃手法を解説し、メーカーが対抗策を紹介。さらに、国内外の法制度の専門家がサイバー攻撃への対応策や今後の規制動向を解説し、技術・運用・法制度についてそれぞれの立場から議論を深めます。ドローンや空飛ぶクルマの安全を守るための最新知見が共有され、多角的に「空の安全」を考える実践的なセッションです。

日時	2025 年 6 月 4 日（水）15:30～16:00
テーマ	【禁断のホコタテ対談】ドローンハッキングコンテスト世界 1 位のハッカー vs ドローンメーカー vs ドローン制度有識者
登壇者	株式会社 PRODRONE 常務取締役 市原 和雄氏 株式会社 SClabAir 代表取締役 各務博之氏 GMO グローバルサイン株式会社 取締役 CTO 室 室長 浅野 昌和 GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社 ・高度解析部 高度解析課 三村 聡志 ・高度解析部 高度解析課 / Hack the DRONE メンバー 竹腰 開

【Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2025 について】

(<https://ssl.japan-drone.com/>)

「Japan Drone」は 2016 年の初開催以来、今回で第 10 回目を迎えるドローンに特化した国内最大規模の専門展示会です。様々な課題解決に向けた具体的なビジネスマッチングの場を提供し、社会基盤整備を促すと共に豊かなくらしの実現に向けたスマートシティの推進に積極的に取り組んでいます。



同時開催展である「次世代エアモビリティ EXPO」は新たな空の移動革命として期待される「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた取り組みの実現を支援し、新しい産業の創造に貢献することを目指しています。

ドローン・次世代エアモビリティの最新テクノロジー、マーケット動向などを国内外のキーパーソンが紹介する国際コンファレンスでは専門展だからこそ聴講できるプログラムをご用意し、近未来へのヒントを発信します。

【開催概要】

日時	2025 年 6 月 4 日(水)～6 日(金)
会場	幕張メッセ（展示ホール 5・6）千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1
主催	一般社団法人 日本 UAS 産業振興協議会（JUIDA）
共催	株式会社コングレ
後援（予定）	総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、内閣府地方創生推進事務局、デジタル庁、復興庁、千葉県、千葉市、モンゴル国、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、国立研究開発法人産業技術総合研究所（AIST）、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、一般社団法人新経済連盟（JANE）、一般社団法人強化プラスチック協会（JRPS）、一般社団法人情報サービス産業協会（JISA）、一般社団法人日本自動車部品工業会（順不同）
協賛（予定）	一般社団法人日本産業用無人航空機工業会（JUAV）、日本ラジコン模型工業会（JRM）、一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会（DPCA）、一般財団法人総合研究奨励会 日本無人機運行管理コンソーシアム（JUTM）、学校法人日本航空学園、一般社団法人日本建築ドローン協会（JADA）、一般社団法人日本ディーブローニング協会（JDLA）、一般社団法人全国自動車学校ドローンコンソーシアム、一般財団法人日本アマチュア無線振興協会（JARD）、一般社団法人ドローンサービス推進協議会（DSPA）、一般社団法人日本航空宇宙工業会（SJAC）、一般社団法人日本水中ドローン協会、一般社団法人航空イノベーション推進協議会（AIDA）、一般財団法人航空保安無線システム協会（JRANSA）、一般社団法人ドローン操縦士協会（DPA）、日本エアモビリティ総合研究所（順不同）
出展者	300 社・団体（2 展合計：予定）
来場者数	22,000 名（2 展合計：予定）
入場料	¥ 3,000（税込）※ただし、事前登録者、招待券持参者は無料
事前来場登録	https://japandrone.eventos.tokyo/web/portal/807/event/13246

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 西崎

TEL : 03-5456-2695

問い合わせフォーム : <https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO AI&ロボティクス商事株式会社】（URL：<https://ai-robotics.gmo/>）

会 社 名	GMO AI&ロボティクス商事株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 内田 朋宏
事 業 内 容	■AI 活用導入支援 ■ロボット・ドローン導入・活用支援
資 本 金	1 億円

【GMO グローバルサイン株式会社】（URL：<https://jp.globalsign.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 中條一郎
事 業 内 容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL：<https://gmo-cybersecurity.com/>）

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 牧田 誠
事 業 内 容	■Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ペネトレーションテスト ■不正利用(チート)診断 ■IoT 脆弱性診断 ■自動車脆弱性診断 ■フォレンジック調査 ■CSIRT 支援 ■クラウドセキュリティ診断 ■クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資 本 金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：<https://www.group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード 9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円